

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 金 1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	英語コミュニケーション English Communication		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Ee	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 山崎 祐一 /Eメールアドレス: yamasaki@nagasakipu.ac.jp /研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: 授業の前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標			
<p>授業のねらい:</p> <p>異文化間コミュニケーションに不可欠な「目標文化圏における思想や価値観の理解」を意識しつつ、英語圏文化やその中でコミュニケーションの在り方と日本独自の文化との相違を視野におさめ、英語を用いた幅広いコミュニケーション能力を育成する。</p> <p>授業方法:</p> <p>ビデオ教材を用いペアワーク形式で発音の明瞭さと会話の流暢さに関して強化する。リスニングとスピーキングを重視した学習者中心の授業展開。異文化理解に関しては、担当者の体験をもとに講義する。</p> <p>授業到達目標:</p> <p>様々な状況で英語を使ってうまく機能し、適切に対応していきことができるようになることや、各々の場面に相応しい英語表現を機能やトピックごとに理解し、実用的な英語の習得を目指す。</p>			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む)			
<p>授業内容(概要)</p> <p>リスニングやスピーキングの活動を中心に、その場面に相応しい英語表現を機能やトピックごとに提示し、実用的な英語の習得を目指す。リーディングの中で、英語圏と日本における思考様式の違いを通して、それぞれの文化的な背景やマナーについても考え、異文化理解に対する意識の向上と、異質なものを容認する態度について考える。</p> <p>第1回 English Pronunciation 第2回 Getting information 第3回 Checking in at a hotel 第4回 Asking for directions 第5回 Review 第6回 Renting a car 第7回 Ordering a meal 第8回 Review 第9回 Shopping for clothes 第10回 Asking for a favor 第11回 Meeting a friend 第12回 Review 第13回 Checking out of a hotel 第14回 Expressing preference 第15回 Review</p>			
キーワード	異文化間コミュニケーション、異文化理解、実践的英語運用能力、発音		
教科書・教材・参考書	Viva! San Francisco (マクミラン・ランゲージハウス)		
成績評価の方法・基準等	期末試験(70%)、クイズ、授業への積極的参加状況(30%)を総合して評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			